

令和7年度 8月号

ひなぎく病児保育室だより

令和7年 8月 1日発行

夏休みに入り、危険な暑さが続く中、皆様如何お過ごしでしょうか？ある小学校の水泳の授業ではプールサイドに腰かけていた児童が軽い火傷を負っていましたね。鹿児島県でも霧島市の隼人では、水泳の授業を地域のスイミングスクールで行っているとテレビで放送していました。また、地球温暖化の影響で、5年後には日本の四季が二季になり、長い夏と短い冬のみの気候になるそうです。変わりゆく日本の気候と上手に付き合っ、こまめな水分補給に努め夏を元気に過ごして参りましょう。

病児保育利用希望の際やその他ご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせくださいませ。
ひなぎく病児保育室 ☎ 0993-22-2231 (呼出)

3歳 女の子

ご利用の朝、大粒の涙を流して、お母様と来院しました。病状やご自宅での様子を伺う中で、起床後からご機嫌斜めだった様子や、子どもに向き合われていたお母様の姿が推察できました。思わず、「お母さんも一緒に頑張っていちゃいますね◎」と言葉をかけずにはられませんでした。勿論、玄関で別れる時も、より気持ちが溢れましたが、保育室に向かう途中には、「いっぱい泣いていいよ。」と保育士がかけた言葉とは裏腹に、静かな涙へと変わりました。

入室後は、持参した物と玩具を使い、イメージを膨らませて見立て遊びをしました。暫くすると、かくれんぼに誘われました。隠れる場所が皆無な保育室で、試行錯誤しながら、「もーいいかい。」「まーだだよ。」「もーいいよ。」「みつけた。」と十分に付き合うと、満足気に満面の笑みを見せてくれました。時間の経過とともに笑顔もお話も増えて、ちょっぴりお茶目な姿も 朝、我慢して頑張っているように感じていたので、その姿を見ることができて、心からほっと胸をなでおろしました。幸いにお熱も上らずに過ごせたので、本当に良かったです。

1歳9か月 男の子

4か月振りのご利用でした。眠くなると自らベビーラックに行くので、抱っこして横にして乗せてあげると、静かに寝入ってくれました。しかし、咳が多かったので、初日は、深い眠りには入れず、何度も目覚めてしまいました。2日目・3日目と、徐々に咳も止まり4日目には、ぐっすりと眠って回復へと向かって行きました。

大便の時には、「気持ち悪いから早く取り替えてえ〜」と、言わんばかりにオムツを引っ張って教えてくれました。◎成長を感じるひと時でした。

*ご予約・お問い合わせは
8時~16時30分迄です。

終了時間に、ご注意ください。

*令和5年度より、登録申請書
は一度登録されますと、小学6
年生まで有効となります。事前
登録をお勧めしております。

指宿市委託病児保育事業

独立行政法人国立病院機構 指宿医療センター

